

# 科学が証明する「大人見え眉」の法則：最大の鍵は「長さ」にあり

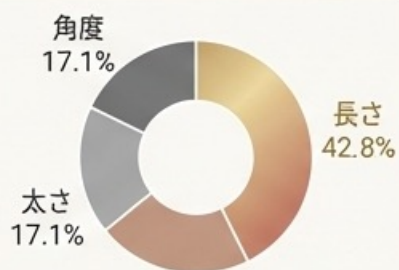
76名の印象評価データが解き明かす、眉の形状（長さ・太さ・角度）が与える心理的影響

## Core Scientific Framework



### 圧倒的な影響力を持つのは「長さ」

全ての年代・性別において、眉の「長さ」が大人っぽさの印象を左右する最重要要因であることが判明。その影響度は、太さや角度の約2.5倍に及びます。



## 年代・性別で異なる「大人っぽさ」の解釈



普遍的トレンド

### 「長くする」=大人っぽい

性別や年齢を問わず、共通して「長めの眉」が大人っぽさを演出する確固たるベースラインとなる。



30~40代女性  
の  
特異点

### 「細くする」=大人っぽい

この層のみ、データ内で唯一「太さ」に対して負の相関（標準回帰係数 -0.027：細いほど大人っぽいと評価）を示した。かつての「細眉ブーム」など、時代背景や流行の記憶が美的評価に強く影響している可能性が高い。



若年層女性  
の  
傾向

### 「角度」をやや重視

10~20代の女性は、他層と比較して眉の「角度（上がり具合）」が大人っぽさに繋がると無意識に判断する傾向が微かに見られる。

## 実践への示唆

垢抜けや大人っぽさを目指す第一歩は「眉を長めに描く」こと。しかし、最終的な美しさは個人の顔のパーツや骨格との「バランス」に依存するため、この科学的法則をベースにしつつ、自分に似合う形へとチューニングすることが重要である。